

福祉総務課

☎内線3127 FAX(50)8441

大庭台墓園墓所の使用者を再募集します

使用者から返還され、空き墓地となっている普通墓... 芝生墓地・集合納骨壇の使用者を募集します。

申込資格

次の全てに該当する方
★申込者本人が2024年10月14日以前から継続して本市に住民登録を...

★遺骨の祭祀の主宰者(喪主など)である

★現に遺骨をお持ちである、または他の墓地などに埋葬してある遺骨を改葬する(分骨による申し込みは不可)

★使用開始日から1年以内に埋葬できる

★大庭台墓園(合葬納骨壇を除く)の使用許可を受けていない(同一世帯の方を含む)

※西富墓地の使用者は、当選後、西富墓地を返還すること
遺骨の範囲 配偶者、子、親、兄弟姉妹(独身など、他に祭祀を主宰すべき親族がない場合のみ)
※募集区画数や使用料など詳細は、市の圃の大庭台墓園のページへ

★市の圃の同墓園のページからダウンロードもできます

申し込み 10月8日(水)~14日(火)に申込書を書いて、大庭台墓園管理所事務所に持参で
※1世帯1区画
※1区画に複数の申し込みがあった場合は、10月22日(水)に公開抽選を行います。抽選結果は申込者全員に郵送でお知らせします

★お問い合わせ

大庭台墓園管理所事務所 ☎(87)3557 または福祉総務課

地域福祉推進課

☎内線3151 FAX(50)8415

傾聴型生成AIを活用した相談対応事業の実証実験を開始

市内在住・在勤・在学の孤独・孤立の悩みを抱えている方を対象に、生成AIによる24時間対応と専門職員との有人対応による「生成AIと人のハイブリットLINE相談」の実証実験を開始します。費用は無料です。

※秘密厳守

※専門職員の対応時間には制限があります



環境総務課

☎内線3311 FAX(50)8417

10月は食品ロス削減月間です

食べ残しや賞味期限切れなどによる食品ロスを減らすために、できることから行動してみませんか。
食品ロスを減らすためにできること
◎買い物前に冷蔵庫などの在庫を確認し、食べ切れる分の食材を購入しましょう。すぐに食べる食品は、陳列順に購入しましょう

◎食べ切れる分を調理し、食材が余ったときには、消費者庁や環境省の圃などに掲載されている使い切りレシピを活用しましょう

◎食べ切れなかった食品は、冷凍など傷みにくい方法で保存しましょう
◎外食するときは食べ切れる量を注文し、残ってしまった場合は、ドギーバッグなどで持ち帰ることができると確認してみましょう
◎宴会では乾杯後の30分間、会が終わる前の10分間は、自席で料理を楽しもう。3000運動に取り組みましょう

フードドライブを実施しています

食品を買い過ぎてしまったり、贈答品が余ってしまったら、贈答品が余ってしまったら、フードドライブを活用してみませんか。提供していただいた食品は、社会福祉協議会やフードバンク団体へ渡します。提供する方法
祝日を除く毎月第1月曜日~同週金曜日午前8時30分~午後5時(正午~午後1時を除く)に持参で環境総務課、各市民センターへ提供できる食品
☆常温で保存できるもの
☆未開封のもの
☆賞味期限まで1カ月以上あるもの
☆アルコール類ではないもの
※詳細は市の圃の環境総務課のページへ



熱気の向こうの白と黒
ビッグ錠と風間サチコ異食なふたり

藤沢に長年住む漫画家のビッグ錠は、グルメ漫画『包丁人味平』の作画を担当し、地元でも活躍しています。漫画に影響を受けた現代美術家の風間サチコは、日本経済が豊かになる一方で起きた問題や閉塞感を一色刷りの木版画で描きます。白と黒で構成される2人の作品を、時代を振り返りながら楽しめる展覧会です。

とき 10月11日(土)~12月21日(日)午前10時~午後7時
※10月13日、11月3日、11月24日を除く月曜日、10月14日(火)、11月4日(火)、11月25日(火)は休館

ところ アートスペース

費用 無料

関連イベント~アーティストトーク

出品作家2人によるトークイベントです。

とき 10月11日(土)午後2時

ところ アートスペース

定員 30人(先着順)

費用 無料

申し込み・問い合わせ

9月25日(木)から電話・来館するか、住所・氏名・電話番号をEメールでアートスペース ☎(30)1816、FAX(30)1817、✉fj-art@city.fujisawa.lg.jpへ



ビッグ錠『包丁人味平』(作・牛次郎/画・ビッグ錠、週刊少年ジャンプ1973-1977年) ©Ryupro, Inc.

凡例 ▶ ①...申し込み、②...問い合わせ
③...費用、④...ホームページ

市民センターの生涯学習事業

明記のないものは... ●先着順 ●申し込み不要 ●午前8時30分から受け付け
●費用は無料 ●持ち物はお問い合わせください
※電話番号などは間違いのないようおかけください

市民センターの生涯学習事業

特に明記のないものは原則として、市内在住・在勤・在学の方が対象、申し込みは土・日曜日、祝日を除きます

市の圃の市民自治推進課のページでは、その他の事業案内も掲載しています。



長後市民センター

☎(46)7373、FAX(46)7034

●小柴昌俊博士、ニユートリノ観測の裏なし 11月6日(木)、13日(木)午前9時30分~11時30分、全2回。ニユートリノ発祥の地の経緯と当時の文化にふれる。講師II日本地名研究所会員大西順三氏。市内在住・在勤の成人30人(抽選)。④9月25日(木)~10月21日(火)に市の圃の長後市民センターのページから。
●スマホお助け講座 番外編 10月21日~11月25日(11月4日を除く)毎週火曜日午前10時~11時30分、全5回。スマホの基本操作から応用。講師IIドコモショップ藤沢店時枝阿美氏ほか。成人18人。④10月6日(月)から電話・来所。
●サウンドテーブルニス開放 10月6日(月)午前9時30分~11時30分。

辻堂市民センター

☎(91)511、FAX(91)4187

●辻堂子育て応援メッセ 10月7日(火)午前10時~正午。親子で楽しむ手遊びや大型絵本、地域の子育て情報や育児・健康相談ほか。未就学児と保護者。
●ヨガ開放 10月10日(金)午後7時~8時。講師IIインストラクター塩見祐也氏。25人。※中学生以下は保護者同伴。
●ラジオ体操開放 10月11日(土)午前10時~11時。講師II全国ラジオ体操連盟公認指導士。

鶴沼市民センター

☎(33)2002、FAX(33)2203

●市民センターまじりの「古本市」にご協力ください。家庭で不要になった本・児童書雑誌、百科事典を除く。の寄付をお願いします(10月3日(金)~9日(木)午前9時30分~正午、午後1時~5時に持参)。
●家庭教育セミナー2025「知りたい、聞きたい!大切なこと」 11月6日(木)、20日(木)午前10時~11時30分、13日(木)午前10時30分~正午、全3回。講師II元一橋大学講師村瀬幸浩氏ほか。成人30人。※保育あり(2歳以上の未就園児6人。費1000円)。④10月6日(月)から市の圃の鶴沼市民センターのページから、または電話・来所。

片瀬しおさいセンター

☎(29)7171、FAX(29)8907

●スマホお助け隊 10月9日(木)の午前9時~10時、グループレッスン、④午前10時~11時、午前11時~正午、個別相談。スマホの使い方を学ぶ。講師IIITサロン藤沢。⑦6人、①各回2人。④9月25日(木)から電話・来所。
●楽しく子育て 10月22日(水)午前10時~11時30分。みんなで一緒に3B体操。講師II高橋典子氏。未就園児と保護者15組。④10月1日(水)から電話・来所。
●屋のエフサイズ 10月1日(水)午前10時~11時。心と身体をつなぐバレット。講師II波澤かおる氏。

おもちやの病院

10月12日(日)午後1時30分~3時30分。おもちやの修理。
※1家族3点まで。部品交換などは実費。